

住みよいまちづくり情報誌

Vol.33

平成24年3月26日

発行 住みよいまちづくり新莊会
 (水戸市新莊市民センター内)
 (〒310-0036) 水戸市新莊2-11-2
 Tel.029-221-7851

責任者 住みよいまちづくり新莊会
 会長 奥田 俊亮

編集 新莊会広報部
 印刷 常磐総合印刷株式会社
 題字・坂 俊治

ときめき新莊

新莊学区の常住人口	世帯数 3,126	年齢別人口	0 ~ 14才 654 (9.9%)	15 ~ 64才 3,992 (60.1%)
男 3,067 女 3,357 合計 6,424	(平成24年3月1日現在)		65才以上 1,995 (30.0%)	(平成24年3月1日現在)

=新莊ふれあいまつり= 懐かしいあの頃の歌に涙しました



会場全員で「見あげてごらん夜の星を」を歌いました

三月三日・四日新莊市民センター最大の行事「新莊ふれあいまつり」が開催され、延べ、〇五〇人の地域の皆様が参加し交流を深めました。

初日は、利用団体の発表、体験で「コーラス」「童謡」「フォークダンス」「太極拳」「石州茶道」「裏千家茶道」。

二日目は、「歌謡クラブ」発表会、「指圧体験教室」、そして、震災で壊れた食器を求めてバザーは大盛況でした。

最後をしめくくる「ふれあい交流会」には、「茨高吹奏楽部アンサンブル」の演奏、「琵琶」の演奏、「懐かしの歌」を会場全員で。

昨年に引き続き「二松亭ちゃん平」さんの落語で思いつ切り笑わせていただきました。

最後に、「ビンゴ大会」で楽しい一時を過ごしました。



— 40年勤続受賞・大森 勇様 —

第十六回市民の集い 交通安全市民大会開催

二月二十六日(日) 県民文化センター小ホールで開催された市民の集いで次の方々が受賞されました。

- ◎ 市民清掃功労団体ほう賞
二十三年尊延命地藏ひんころろ会
- ◎ 永年勤続自治会長ほう賞
四十年勤続
大森 勇(馬口労町二丁目)
- 十五年勤続
渡邊 肇(向井町三区)
- 十年勤続
富田 實(馬口労町五丁目)
- 塙 靖(東新)
- 伊藤 和雄(新莊二丁目十二)



— 茨高・茨中吹奏楽部 —
<CM曲、楽しかったです>



— 城戸旭濤琵琶演奏 —
<眼を閉じて、しんみりと…>



— 二松亭ちゃん平さんの落語 —
<社会人落語で日本—>



— 童 謡 —



— 太 極 拳 —

また、バザーの売上金十八万円強は、社会福祉協議会新莊支部に寄贈されました。

ホール満席の盛況で「ふれあい交流会」が開催されました。茨城キリストの先生である「二松亭ちゃん平」さんの落語「ローバの休日」は、身につまされ、会場は笑いで一杯。声楽家「飛田淳子」と、会場全員で歌った「見上げてごらん夜の星を」は、震災後の一年を振り返ってか、涙ぐむ人もおりました。

新莊ふれあいまつり



— いつも盛況のバザー —



— ビンゴゲームで豪華景品ゲット —



新莊地区敬老会

残暑のつづく九月十九日新莊地区敬老会が、新莊小学校アリーナで開催されました。

当日は、こち良い風のある涼しい日となりました。七五歳以上の一、二二名に招待状を送付し、当日約二〇〇名の方が出席されました。

アトラクションとして、合奏、合唱、フラ、童謡を楽しましました。

●●●●●
○百寿を迎えた方○
山中ちよのさん(末広町)

新莊市民センターに 防災倉庫設置

昨年の大震災を教訓に、市は、各市民センターに防災倉庫を設置することになり、新莊市民センターに十二月五日整備されました。

〈備蓄品の内容〉

クラッカー、水、毛布、アルミシート、簡易トイレ、トイレットペーパー、ランタン、ラジオ、紙コップ



平成二十三年十月二十二日(土)新莊市民センターホール

新莊地区市民懇談会

高橋靖市長になって始めての市民懇談会が、水戸市のトップを切って新莊地区で開催され、地元より町内会長など四六名が参加しました。

テーマは「新莊地区の振興

策と環境整備について」と題

して、次の三つのテーマに分けて討論いたしました。

一、道路の整備・改善について

二、高齢者サポート対策について

三、新老人福祉センター(末広町)の夜間利用について

一―一「都市計画画道路3・4・5号線の早期完成

について」は、「現在一中正門までの間の用地取得に

ついて進行中、取得率は四三%、今後順次進めてい

く」

一―二「歩道の改善について」(水商前から新莊小ま

で)は「でこぼこや水溜りなど、現況をは握し、何ら

かの方策を考えたい」



一―三「一方通行の見直し」

(末広郵便局から、新莊小、

栄町間)は、「昭和五十年に地元の要望により設定され

た。これを解除するには、

広く関連している規制を見直す必要があることから、現時点では困難である」

二―一「買い物困難な方の対策」(近くにスーパーが無い)は、「現在週一回水曜日

夕方、末広交差点に移動販売車が来ているので利用されたい」

「多くの方に知っていただ

き利用を促進するため、PRに努めたい」

二―二「体の不自由な高齢者等の家庭ごみの戸別訪問収集

集について」は、「検討はさせてはいただくが、当面地域

力で解決できるようご協力いただきたい」

三―一「新老人福祉センター(末広)の夜間利用について」は、「本来の事業を妨げ

ない範囲で使用可能です。一週間前までに申込下さい。使用料は、目的により

免除されます。午後九時まで使用可」

その他

一、「防災避難場所の増設について」は、「市内に七十一ヶ

所あるが、増設の要望が多いため、市では検討中、例

えば、お寺や高校などが考えられる」

二、「高齢者の交通手段の確保

について」(例えば百円で乗降り自由)は、「老人が動く

ことは活成化につながる。バス事業は、事業者が自由に

変更できるなどむずかしい。公共交通活成化協議会

で検討していきます」

歩く会

旧山方町光圀ゆかりの

陰陽山を歩く



十一月十三日二台のバスは、七十一人の参加者を乗せ、一路陰陽山のふもとへ。

天候は無風快晴、二一六メートルの山頂をめざし長い階段を登りました。

「最高のながめ」を期待しておりましたが、あまりの好天によりガスがかかり、ガツカリでした。



下山して、パークアルカディアで休憩、御城展望台を經由して舟納豆売店がゴール、約八キロメートル歩いたこち良いつかれ



を乗せて水戸へ。

新莊市民センターでは、飯田チーフのもと、美味しい芋煮昼食が用意されておりました。

昼食後、新莊小体育館で開催された「茨城交響楽団第一〇三回定期演奏会」を楽しみました。

有意義な一日を過ごさせていただきました。

お子さんもお母さんも 音楽でリラックスマ「子育て講座」紹介

音楽療法士(馬立明美氏)と歌や楽器で楽しくあそび、親子の絆をさらに深めていただくための「子育て講座」をご紹介します。

参加対象は1〜2才のお子さんと保護者で音楽療法士と楽器あそびをしたり歌を歌ったり、広いホールで元気に体を動かします。遊びを通じて協調性、社会性、集中力などが身に付きます。

ピアノ、音楽講師、看護士、体育講師、新莊地区保健推進員など、スタッフがサ



馬立先生は童謡教室の講師も務めています

ポートしています。四月二日より定期講座の教室として募集します。



〈参加した保護者の声〉

- 子どもがとても楽しんでいました。私も歌ってストレス発散になった。
- 音や楽器に触れ合う機会の大切さを認識した。
- 同年齢のママと知り合えてよかったです。
- 合奏まで出来て親子で感激した。

〈お問い合わせ〉

新莊市民センター

(電)二二二一七八五一

へおたずね下さい。

12月1日未広老人福祉センター 「あじさい」オープン

親しまれてきた「八幡荘」が、旧公民館跡に改築され十二月一日開館されました。高齢者を対象とした講座など、多世代交流や、地域交流を目的とした施設です。

○所在地

末広町二二二一〇二二

(電)二二二一〇二二

○利用時間

個人 9時〜PM5時

団体 9時〜PM9時

(日曜はPM5時まで)

○休所日

水曜日、祝日、年末年始

○設備

一階 交流ひろば、健康相談室、事務室

二階 浴室、和室、談話コーナー

三階 多目的ホール、実習室、研修室、談話コーナー



保和苑モミジ谷にホタルを飛ばそう しんそう世界だいすきクラブ

一昔前は、保和苑の谷地でも多くさんのホタルを見ることができました。わずかな流れの中に、カワニナ(貝)の息が確認できま



す。エコクラブの子供達は大自然の中で作業するのがだいすきです。周辺の湧水や、水路整備など、どろんこになりながら感動と発見を体験し、生き生きと自然を楽しんでおりました。

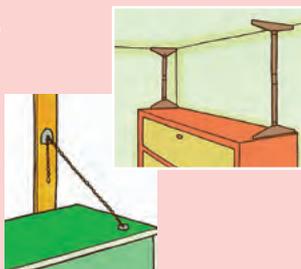
作業中は、中村恵美子子どもエコクラブサポーターの大家族を見ているような子供とのやりとりにより、ほほえましさを感じました。六月下旬にホタルが見られるとよいですね。

(レポート・川又)

大地震に備えを

耐震金具を利用する

●転倒防止金具
壁・柱・かもいと家具を固定するタイプと、床などに固定するタイプがある。家具や室内の状況によって選ぼう。



三月十一日の大震災から一年が過ぎました。今だに余震を含め地震が続いておりま

編集部委員

川又 一郎・飛田美江子
鈴木 照子・中野 昌子